令和５年５月９日

農業科２年生がファーマーズマーケット「なだろう」で野菜苗・草花苗を販売しました。

５月２日（火）の 13 時から 15 時に、農業科２年生 19 人が、ファーマーズマーケット「なだろう」で、野菜苗・草花苗を販売しました。

この取り組みは、生徒が、地域の地場産業の理解を深めるとともに、農産物販売を通して地域貢献への意識を高めることをねらいにして実施しました。

農業科のほとんどの生徒が、入学後、初めて本格的な農業を学習しています。１年生の農業実習では、イネの栽培では、田植えから収穫、カボチャやネギの栽培と収穫、そして、野菜苗や草花苗の種まきからポット移植、栽培管理などに取り組んできました。

今回の販売会を通して、多くの生徒がお客様から感謝や激励の言葉をいただきました。生徒たちが、農業の学習を通して、人間としてさらに成長してくれることを期待しています。

～販売会のようす～

※茨城新聞　令和５年５月３日（水）24 面「吐玉泉」に記事が掲載されました。